

2017年3月28日

受験生のみなさんへ

立命館大学入学センター

2018年度立命館大学入学試験の変更点について

2018年度立命館大学入学試験の変更点は以下のとおりです。詳細については一般入学試験については6月下旬発行予定の『2018入試ガイド』、AO入試等については随時ホームページに掲載する『入学試験要項』にてご確認ください。

【1】一般入学試験の出願方法・出願開始日

一般入学試験は、すべての入学試験方式において、インターネット出願のみで受付します。全学統一方式（文系・理系）、薬学方式、学部個別配点方式、センター試験併用方式、IR方式（英語資格試験利用型）、センター試験方式（7科目型、5教科型、3教科型）の出願開始を1月5日とします。

また、「センター試験+面接」グローバルコース方式・後期分割方式・「経営学部で学ぶ感性+センター試験」方式・センター試験方式（後期型）の出願開始を2月10日とします。

【2】募集

1. 食科学部（仮称）の開設（予定）

食科学部（仮称）の開設について、現在設置構想中です。詳細は、確定次第改めて提示します。

2. 国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科の開設（予定）

国際関係学部にアメリカン大学・立命館大学国際連携学科を開設します。（※）

※2018年4月開設予定。アメリカン大学・立命館大学国際連携学科設置認可申請中。内容は予定であり、変更する場合があります。

3. 理工学部環境都市工学科の開設と都市システム工学科、環境システム工学科の募集停止（予定）

理工学部環境都市工学科を開設します。（※1）

これに伴い、都市システム工学科、環境システム工学科は募集を停止します。（※2）

※1 2018年4月開設予定。環境都市工学科設置届出書類提出予定。内容は予定であり、変更する場合があります。

※2 2018年4月学生募集停止。

4. 入学定員の変更（予定）

次の学部では入学定員を変更します。（※）

- ・法学部
- ・産業社会学部

※2018年4月変更予定。内容は予定であり、変更する場合があります。

【3】 一般入学試験

食科学部(仮称)については別途提示します。また、国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科については、一般入学試験での募集を行いません。

1. 本学独自試験

実施する入試方式、試験日は以下の通りです。

	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	2月7日	2月8日	2月9日	3月6日	3月7日	
法学部	全学統一方式 (文系)	全学統一方式 (文系)	全学統一方式 (文系)	全学統一方式 (文系)	学部個別 配点方式	センター 試験併用 方式	センター 試験併用 方式	—	後期分割 方式	
産業社会学部										
国際関係学部										IR方式(※1)
文学部										
映像学部										
経営学部										感性(※2)
政策科学部										
総合心理学部										
経済学部										
スポーツ健康科学部										
理工学部	—	全学統一方式 (理系)	全学統一方式 (理系)	—	—	—	—	グローバル(※3)		
情報理工学部										
生命科学部										
薬学部	薬学方式	—	—	—	—	—	—	—		

(※1) 国際関係学部「IR方式(英語資格試験利用型)」

(※2) 経営学部「経営学部で学ぶ感性+センター試験」方式

(※3) 情報理工学部「センター試験+面接」グローバルコース方式

(1) 配点の変更【経営学部国際経営学科】

経営学部国際経営学科においては、「全学統一方式(文系)」において、以下の通り配点を変更します。

<全学統一方式(文系)>

2017年度入試

外国語	国語	選択科目
150点	100点	100点
合計 350点		

→

2018年度入試

外国語	国語	選択科目
120点	100点	100点
合計 320点		

(2) 解答のあり方の変更【国際関係学部】

国際関係学部においては、「IR方式(英語資格試験利用型)」の「国際関係に関する英文読解」の解答のあり方を変更します。

<IR方式(英語資格試験利用型)「国際関係に関する英文読解」>

2017年度入試

解答のあり方
国際関係に関する長文2題について「日本語による問い」および「日本語による解答」

→

2018年度入試

解答のあり方
国際関係に関する長文2題のうち1題は「日本語による問いと日本語による解答」、1題は「英語による問いと英語による解答」

(3) 合否判定基準の変更および英語外部試験スコアの活用【情報理工学部】

情報理工学部においては、『「センター試験+面接」グローバルコース方式』において、以下の条件に達していることを条件に合否を判定します。

また、英語外部資格試験スコアが基準に達している場合、センター試験における「外国語」

の「英語」を満点に換算します。スコアの基準はセンター試験方式の基準に準じます。

<「センター試験+面接」グローバルコース方式>

2017 年度入試

2018 年度入試

合否判定基準	合否判定基準
センター試験の「外国語」の得点率が 80% 以上、「数学」の得点率が 70%以上	センター試験の「外国語」の得点率が 80%以上、「数学」の得点率が 70%以上、「面接試験（英語）」の得点率が 60%以上

2. センター試験方式

実施する教科・科目型、選考時期は以下の通りです。

選考時期 教科・科目型	2月選考			3月選考
	7科目型	5教科型	3教科型	後期型(4教科型)
法学部				
産業社会学部	○			
国際関係学部				
文学部			○	
映像学部	—			
経営学部		○		○
政策科学部				
総合心理学部			—	
経済学部			○	
スポーツ健康科学部	○		—	
理工学部				
情報理工学部			○	
生命科学部				
薬学部		—		—

※経済学部経済学科国際専攻ではセンター試験方式を実施しません。

※情報理工学部情報システムグローバルコースではセンター試験方式を実施しません。

※経営学部国際経営学科では「7科目型」「5教科型」のみ実施します。

(1) 英語外部資格試験のスコア保持者への特別措置の変更【法学部を除くすべての学部】

英語外部試験の資格・スコア保持者への特例措置（以下のいずれかのスコアを証明する書類を出願時に提出した場合は、センター試験方式の大学入試センター試験における「外国語」の「英語」を満点に換算）に理工学部を追加します。また、2018年度の満点換算基準は下記のとおりです（2017年度から変更なし）。

英語外部資格試験名
① 実用英語技能検定（受験時期は問わない）： 準1級以上
② TOEFL iBT®テスト（2016年4月1日以降に受験した試験）： 72点以上
③ IELTS(Academic Module)（2016年4月1日以降に受験した試験）： Overall Band Score 5.5以上
④ GTEC CBT（2016年4月1日以降に受験した試験）： 1,250点以上
⑤ TEAP（4技能）（2016年4月1日以降に受験した試験）： 334点以上

※TOEFL®は Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。

(2)実施型の廃止【経営学部】

経営学部国際経営学科では、「3教科型」、「後期型（4教科型）」を廃止し、「7科目型」、「5教科型」のみを実施します。（経営学部経営学科では「7科目型」「5教科型」「3教科型」「後期型（4教科型）」を実施します。）

(3)科目・配点の変更【薬学部】

薬学部では以下のとおり「センター試験方式(7科目型)(3教科型)」において、外国語の科目を「英語」のみとします。また、3教科型では「国語」「公民」「地理歴史」の選択を廃止します。

<センター試験方式（7科目型）>

センター試験受験教科・科目			配点	
外国語	「英語」		200点	合計 900点
国語	「国語」（近代以降の文章のみ）		100点	
数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」		200点	
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目採用		300点 (各150点)	
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	高得点1科目を採用	100点	
地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」			

<センター試験方式（3教科型）>

センター試験受験教科・科目			配点	
外国語	「英語」		100点	合計 500点
数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」		200点	
理科	「物理」「化学」「生物」から高得点1科目採用		200点	

【4】A0選抜入学試験

食科学部（仮称）については、別途提示します。また、国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科については、以下を確認してください。

1. 入試方式の新設

以下の入試方式を新設します。

学部	入試方式
国際関係学部	アメリカン大学・立命館大学国際連携学科方式（仮称）
スポーツ健康科学部	教員熱望方式（仮称）
薬学部（創薬科学科のみ）	実験評価方式

2. 入試方式の変更

以下の入試方式を変更します。

学部	入試方式	変更点
文学部	課題論文方式 社会人方式	人間研究学域での実施を取りやめます。
	国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語）	人間研究学域で実施します。ただし、選択できる言語はドイツ語、フランス語に限ります。 出願に必要な外国語資格試験に以下を付け加えます。 ・ドイツ語検定基準の追加：ÖSD Zertifikat A1、ゲーテ・インスティトゥートの実施するドイツ語検定試験 フィット・ドイツ語 1 A1 以上 ・英語検定試験の追加：GTEC CBT 1000 点以上、GTEC for Students 675 点以上
スポーツ健康科学部	グローバル・アスレティックトレーナー方式	グローバル・リーダーシップ方式に代え、左記の方式を実施します。
理工学部	理工セミナー方式	出願資格として提示している「評定平均値」を以下のとおり変更します。 ・全体の評定平均値に加え、「数学」「理科」「英語」の評定平均値が 5 段階評価でそれぞれ「3.0」以上の者。

3. 入試方式の廃止

以下の入試方式を廃止します。

学部	入試方式
法学部	法学セミナー方式、社会人入試（A0）方式
情報理工学部	グローバル・センター試験方式

【5】 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験/文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験

食科学部（仮称）については別途提示します。また、国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科については、本入学試験での募集を行いません。

スポーツ健康科学部では、出願時に必要な履修指定科目として「数学Ⅱ」を追加します。

【6】 外国人留学生入学試験

経営学部国際経営学科では「外国人留学生入学試験」の募集を停止します。

食科学部（仮称）については別途提示します。

また、日本語基導入試における出願時に各学部が必要とする「日本留学試験」の得点を下記のとおりとします。

法学部、政策科学部、 スポーツ健康科学部、 生命科学部、薬学部	日本語（読解・聴解・聴読解）250点以上、日本語（記述）30点以上
産業社会学部、 国際関係学部、 総合心理学部	日本語（読解・聴解・聴読解）280点以上、日本語（記述）35点以上
文学部	日本語（読解・聴解・聴読解）250点以上、日本語（記述）30点以上、 総点440点以上
映像学部	日本語（読解・聴解・聴読解）250点以上、日本語（記述）35点以上
経営学部	日本語（読解・聴解・聴読解）250点以上、日本語（記述）30点以上、 総点420点以上
経済学部	日本語（読解・聴解・聴読解）250点以上、日本語（記述）30点以上、 総点540点以上（数学を含む800点満点）
理工学部 情報理工学部	日本語（読解・聴解・聴読解）250点以上、日本語（記述）30点以上、 数学（コース2）100点以上

以上